

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 九州工建 株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		常日頃より分別の徹底、管理、処理に取り組み、産廃マニフェストに基づき専門業者に委託し適切に処理、対処している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1						
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		休み時間など、事務所に社員がいない時間はパソコン等の使用しない電力を切るなど、節電に努めている。また、夜間照明はLEDを使用している。令和4年5月より、簡易計算シートを用いてエネルギー使用量を把握している。							7.3						13								
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		【予定】令和4年7月より簡易計算シートを用いて自社のCO2排出量を把握し排出の抑制に取り組む。会社全体で省エネを促進し使用する自社車両は半数以上エコモード装置車両を使用し、運転の際は、アイドリングストップ、エコドライブに心がけ二酸化炭素排出量削減に取り組んでいる。また近隣の簡易的な移動においては、電動自転車での移動をし環境汚染の防止に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15						
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		現場事務所には、花を植えたプランターを設置し、河川、山の工事では特に生態系等を脅かさないよう努めている。						6.6									14	15					
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		各現場で排出されるコンクリート、アスファルト、木材はリサイクルにまわす為中間処理業者に運搬してもらい、現場の備品、資材もリサイクル商品を使用することを推奨している。										9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15					
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		各現場事務所、会社事務所で水道水を無駄に使わず節水に努めるため適切な利用方法を常に意識するよう社員が見やすい所に張り紙をしている。		2.4				6.3 6.4 6.6 6.a						11.5			14.1 14.2 14.3	15			17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		再生紙、コピー用紙の裏紙を活用しており、事務用品はエコ商品、グリーン購入に努めている。											9.4		12.4 12.5	13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4							12.3		14	15			17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		花を植えるなど事務所の植栽に取組み、緑化を推進している。また、現場事務所にも花のプランターを置くなど配慮している。													11.6 11.7		13.1 13.3		15			17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5			13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6						9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6							11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●																12.2 12.5		14					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●														9.4		11.2		13.1 13.3					
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13							17.2

